

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

パーパス

化学の力で社会を変える。世界トップクラスの機能性化学メーカーを目指す。

売上収益
1.35兆円EBITDAマージン
15.1%ROIC
6.2%ネットD/Eレシオ
0.83倍

② 中長期の経営戦略

1. 半導体・電子材料への投資

半導体需要の成長を背景に、コア成長事業である半導体・電子材料への積極的な設備投資を継続する。

3. 共創型人材の育成

共創型で自律的な人材の育成。従業員エンゲージメントの向上と社内外ステークホルダーとの共創推進。

2. 事業ポートフォリオ改革

石油化学中心の総合化学メーカーから、顧客ニーズに応じた機能性化学メーカーへの変貌を遂行。

4. サステナビリティ経営

先端材料提供を通じた省エネルギーや環境負荷低減、高度循環型社会の実現に貢献。

③ 対処すべき課題

① 機能性化学メーカーへの転換

- ・ 伝統的総合化学メーカーから機能性化学メーカーへの事業構造改革が必須
- ・ 顧客ニーズに応じた機能創出能力の強化

② 人材育成と組織活性化

- ・ 共創型で自律的な人材育成体制の構築
- ・ 従業員エンゲージメント向上、人事評価透明性と実力主義の徹底

③ 経営環境への対応

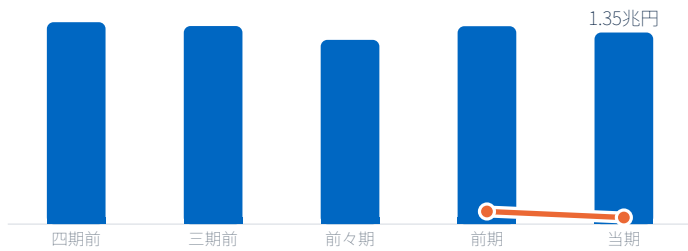
- ・ インフレやアメリカ通商政策など先行き不透明性への対応
- ・ イノベーションを通じた企業価値最大化の実現

面接で使えるポイント

- ・ 2023年1月に旧昭和電工と旧日立化成が統合したレゾナックグループの一員として、機能性化学メーカーへの変貌に貢献できる。
- ・ パーパス『化学の力で社会を変える』のもと、2025年売上1.35兆円、ROIC10%達成を目指す成長戦略に携わる機会。
- ・ 半導体・電子材料への積極投資と共創型人材育成を通じて、世界トップクラスの機能性化学メーカー実現に関与できる。

証券コード 4004

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
1.35兆円

営業利益率
3.5%

財務健康度
25点 / 100点

将来性 雨 / 就活偏差値 61.2（当サイト算出の参考指標）

平均年収
1,132万円
化学内 4位/204社

平均年齢
46.3歳
化学内 17位/204社

平均勤続
16.2年
化学内 93位/204社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

参考: レゾナックの学習イベント「ラーニングフェス」が『HRアワード

